



機序の異なる人工知能の多重解析による癌コンパニオン診断システムの開発

1999年1月1日から2024年6月5日までに前立腺がんのために治療を受けた患者さん

研究協力をお願い

当科では「機序の異なる人工知能の多重解析による癌コンパニオン診断システムの開発に関する研究」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、1999年1月1日より2024年6月5日までに日本医科大学付属病院泌尿器科にて、前立腺がんのために治療を受けた患者さんの臨床情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：研究課題名機序の異なる人工知能の多重解析による癌コンパニオン診断システムの開発

研究期間：2016年12月21日（倫理委員会承認日）～2029年3月31日

当院における研究責任者：日本医科大学付属病院 泌尿器科 職名 准教授 赤塚純

(2) 研究の意義、目的について

前立腺癌の医療データと画像に対して、人工知能を用いて解析し、再発リスクや治療の有効性予測を行うシステムを開発します。

(3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類および外部機関への提供について）

1999年1月1日より2024年6月5日までに日本医科大学付属病院泌尿器科にて前立腺がんの治療を受けた患者さんについて、以下の試料・情報を収集、使用いたします。

試料：血液、尿、手術時に切除した病理組織、等

情報：年齢、性別、血圧値、肝機能、凝固系指標、治療歴、副作用歴、予後、等

これらの試料・情報は、研究代表機関である理化学研究所革新知能統合研究センターへ提供されます。これらの試料・情報は、セキュリティ管理されたウェブ上に入力を行い、研究グループが管理するサーバーへ電子的に収集されます。各研究機関から収集された試料・情報を用いて、研究グループが人工知能解析し、前立腺がんの病態と新たな診療システムについて解析します。一部の医療データは匿名化した後、研究代表機関である理化学研究所に送り解析を行う事もあります。

(4) 共同研究機関（試料・情報を利用する者の範囲および試料・情報の管理について責任を有する者）

研究代表機関：理化学研究所革新知能統合研究センター

研究全体の責任者：理化学研究所革新知能統合研究センター 病情報学チーム チームリーダー山本陽一朗

その他の共同研究機関：日本医科大学付属病院

(5) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

(6) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

(7) 当院における問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 泌尿器科 職名 准教授 赤塚 純

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：24299

メールアドレス：s00-001@nms.ac.jp